



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 いすゞ自動車株式会社

コード番号 7202 URL <https://www.isuzu.co.jp/company/investor/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 片山 正則

問合せ先責任者 (役職名) 広報・渉外部長 (氏名) 前田 拓生 TEL 045-299-9099

四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	2,343,984	31.4	197,885	33.2	210,313	31.6	125,851	20.2
2022年3月期第3四半期	1,783,801	36.4	148,616	135.8	159,858	141.0	104,669	267.6

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 186,954百万円 (30.3%) 2022年3月期第3四半期 143,444百万円 (133.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	162.35	-
2022年3月期第3四半期	135.11	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	3,015,025	1,484,747	42.5
2022年3月期	2,856,139	1,394,425	41.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 1,281,315百万円 2022年3月期 1,194,101百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	29.00	-	37.00	66.00
2023年3月期	-	36.00	-	-	-
2023年3月期(予想)	-	-	-	36.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,100,000	23.3	230,000	22.9	245,000	17.6	140,000	10.9	180.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 除外 一社 （社名）
（注）当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	777,442,069株	2022年3月期	777,442,069株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	2,258,579株	2022年3月期	2,307,049株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	775,178,265株	2022年3月期3Q	774,702,291株

（注）「②期末自己株式数」には、自己株式のほかに取締役等を受益者とする信託が保有する当社株式を加算しております。「③期中平均株式数」の計算におきましては、自己株式のほかに取締役等を受益者とする信託が保有する当社株式を控除しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報の概況」をご覧ください。

・決算説明会資料は2023年2月9日（木）に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報の概況	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(重要な後発事象)	7
3. 補足情報	8
(1) 販売の状況	8
① 地域別販売実績	8
② 海外売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の商用車需要は、海外市場を中心に概ね堅調に推移しました。サプライチェーンの混乱により生産に影響が出たものの、国内と海外を合わせた総販売台数は、前第3四半期連結累計期間に比べ93,352台(22.7%)増加し504,521台となりました。

国内車両販売台数につきましては、生産面の影響を受け、前第3四半期連結累計期間に比べ2,774台(6.6%)減少の39,024台となりました。一方、海外車両販売台数につきましては、ピックアップトラックを中心に販売台数が増加し、前第3四半期連結累計期間に比べ96,126台(26.0%)増加の465,497台となりました。

車両以外の商品の売上高につきましては、一部の市場における需要減少を受け、海外生産用部品が前第3四半期連結累計期間に比べ57億円(14.7%)減少の333億円となり、エンジン・コンポーネントは、前第3四半期連結累計期間に比べ26億円(2.0%)減少の1,255億円となりました。また、その他の売上高につきましては、保有事業の伸長により、前第3四半期連結累計期間に比べ887億円(21.9%)増加の4,937億円となりました。

これらの結果、売上高につきましては、前第3四半期連結累計期間に比べ5,601億円(31.4%)増加の2兆3,439億円となりました。内訳は、国内が6,998億円(前第3四半期連結累計期間比9.5%増)、海外が1兆6,441億円(前第3四半期連結累計期間比43.6%増)です。

損益につきましては、前第3四半期連結累計期間に比べ、資材費・物流費の高騰によるコストの増加はあったものの、販売台数の増加に加え、円安効果もあり、営業利益は1,978億円(前第3四半期連結累計期間比33.2%増)、経常利益は2,103億円(前第3四半期連結累計期間比31.6%増)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,258億円(前第3四半期連結累計期間比20.2%増)と、増収増益となりました。

(2) 財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,588億円増加し、3兆150億円となりました。主な要因としましては、ディーマックスリミテッド株式を売却したこと及び上場株式時価の減少により、投資有価証券が322億円減少した一方で、現金及び預金が150億円、売上債権及び契約資産が236億円及び棚卸資産が1,363億円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べて685億円増加し、1兆5,302億円となりました。主な要因としましては、有利子負債が384億円及び仕入債務が451億円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて903億円増加し、1兆4,847億円となりました。主な要因としましては、剰余金の配当を567億円行った一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益1,258億円を計上したことや、為替換算調整勘定が348億円増加したことによります。

自己資本比率は42.5%(前連結会計年度末41.8%)となりました。

有利子負債につきましては、前連結会計年度末に比べて384億円増加の5,689億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報の概況

連結業績予想につきましては、2022年11月9日に公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

※当連結会計年度の見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が合理的と判断した見通しであり、世界経済の情勢や市場の動向、為替相場の変動などリスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績はこれら見通しと大きく異なる場合がありますので、この当連結会計年度の見通しに全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えるようお願いいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	356,018	371,046
受取手形、売掛金及び契約資産	371,249	394,882
リース債権及びリース投資資産	190,522	190,956
商品及び製品	281,309	389,228
仕掛品	49,946	45,954
原材料及び貯蔵品	146,422	178,859
その他	96,494	108,412
貸倒引当金	△1,217	△2,617
流動資産合計	1,490,745	1,676,722
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	209,638	214,412
機械装置及び運搬具（純額）	168,786	165,744
土地	371,765	370,822
リース資産（純額）	7,346	6,109
賃貸用車両（純額）	85,727	84,175
建設仮勘定	44,914	35,485
その他（純額）	30,702	46,158
有形固定資産合計	918,881	922,907
無形固定資産		
のれん	20,519	17,035
その他	66,887	58,009
無形固定資産合計	87,407	75,044
投資その他の資産		
投資有価証券	249,832	217,606
長期貸付金	1,035	1,049
退職給付に係る資産	3,144	3,284
繰延税金資産	55,095	63,333
その他	51,534	56,376
貸倒引当金	△1,537	△1,300
投資その他の資産合計	359,104	340,349
固定資産合計	1,365,394	1,338,302
資産合計	2,856,139	3,015,025

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	436,365	466,819
電子記録債務	60,332	74,994
短期借入金	139,160	144,873
コマーシャル・ペーパー	—	3,400
リース債務	8,659	7,189
未払法人税等	27,593	20,225
未払費用	100,735	103,000
賞与引当金	23,553	12,100
役員賞与引当金	246	43
製品保証引当金	5,075	4,773
預り金	4,898	9,976
その他	91,576	87,050
流動負債合計	898,195	934,447
固定負債		
社債	80,000	80,000
長期借入金	286,650	311,388
リース債務	16,009	22,118
繰延税金負債	4,272	5,591
再評価に係る繰延税金負債	42,135	42,135
メンテナンス引当金	6,170	7,086
役員株式給付引当金	418	594
退職給付に係る負債	97,151	96,310
製品保証引当金	4,859	4,727
長期預り金	2,723	2,548
その他	23,127	23,328
固定負債合計	563,518	595,830
負債合計	1,461,714	1,530,277
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,644	40,644
資本剰余金	42,606	42,048
利益剰余金	928,371	994,905
自己株式	△3,290	△3,226
株主資本合計	1,008,332	1,074,372
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,990	38,253
繰延ヘッジ損益	△1,102	362
土地再評価差額金	83,952	83,952
為替換算調整勘定	49,459	84,288
退職給付に係る調整累計額	△531	86
その他の包括利益累計額合計	185,768	206,942
非支配株主持分	200,324	203,432
純資産合計	1,394,425	1,484,747
負債純資産合計	2,856,139	3,015,025

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	1,783,801	2,343,984
売上原価	1,445,054	1,894,654
売上総利益	338,746	449,330
販売費及び一般管理費	190,129	251,445
営業利益	148,616	197,885
営業外収益		
受取利息	2,481	3,836
受取配当金	3,277	3,469
持分法による投資利益	4,963	4,273
為替差益	2,363	—
その他	2,913	7,700
営業外収益合計	15,998	19,280
営業外費用		
支払利息	1,594	1,684
為替差損	—	2,493
訴訟和解金	72	33
通貨オプション料	184	736
その他	2,905	1,904
営業外費用合計	4,757	6,851
経常利益	159,858	210,313
特別利益		
固定資産売却益	172	144
投資有価証券売却益	754	2,529
特別利益合計	927	2,673
特別損失		
固定資産処分損	1,200	833
減損損失	287	258
投資有価証券売却損	36	13
投資有価証券評価損	38	152
新型コロナウイルス感染症に関する損失	103	—
特別損失合計	1,666	1,257
税金等調整前四半期純利益	159,118	211,729
法人税等	32,701	53,324
四半期純利益	126,417	158,404
非支配株主に帰属する四半期純利益	21,747	32,553
親会社株主に帰属する四半期純利益	104,669	125,851

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	126,417	158,404
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,464	△15,781
繰延ヘッジ損益	279	1,464
為替換算調整勘定	4,953	32,423
退職給付に係る調整額	612	632
持分法適用会社に対する持分相当額	4,716	9,810
その他の包括利益合計	17,026	28,549
四半期包括利益	143,444	186,954
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120,395	147,025
非支配株主に係る四半期包括利益	23,048	39,929

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

当社グループは、自動車及び部品並びに産業用エンジンの製造、販売(自動車事業)を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しています。

当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

当社グループは、自動車及び部品並びに産業用エンジンの製造、販売(自動車事業)を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しています。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしました。これによる当第3四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(米国会計基準ASU第2016-02「リース」の適用)

米国における在外連結子会社では、第1四半期連結会計期間の期首から米国会計基準ASU第2016-02「リース」(以下「本基準」という。)を適用しています。これに伴い、借手のリース取引については、原則全てのリースについて使用権資産及びリース債務を認識しています。

本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しています。

本基準の適用に伴い、当第3四半期連結会計期間の四半期連結貸借対照表において有形固定資産が4,322百万円、流動負債が723百万円、固定負債が4,060百万円それぞれ増加しています。なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 販売の状況

①地域別販売実績

前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間の販売実績は、次のとおりです。

		前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		増減	
		台数(台)	金額 (百万円)	台数(台)	金額 (百万円)	台数(台)	金額 (百万円)
	国内	21,256	208,814	20,752	219,877	△504	11,063
	海外	35,013	187,904	47,565	301,203	12,552	113,298
大型・中型車計		56,269	396,719	68,317	521,080	12,048	124,361
	国内	20,542	79,666	18,272	70,512	△2,270	△9,153
	海外	334,358	735,223	417,932	1,099,790	83,574	364,567
小型車他計		354,900	814,890	436,204	1,170,303	81,304	355,413
	国内	41,798	288,481	39,024	290,390	△2,774	1,909
	海外	369,371	923,128	465,497	1,400,994	96,126	477,865
車両計		411,169	1,211,609	504,521	1,691,384	93,352	479,774
	海外	—	39,082	—	33,350	—	△5,731
海外生産用部品		—	39,082	—	33,350	—	△5,731
	国内	—	44,057	—	44,751	—	693
	海外	—	84,089	—	80,771	—	△3,318
エンジン・コンポーネント		—	128,146	—	125,522	—	△2,624
	国内	—	306,456	—	364,719	—	58,263
	海外	—	98,506	—	129,007	—	30,500
その他		—	404,962	—	493,726	—	88,764
	国内	—	638,994	—	699,861	—	60,866
	海外	—	1,144,806	—	1,644,123	—	499,316
売上高合計		—	1,783,801	—	2,343,984	—	560,183

②海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	109,791	494,214	540,800	1,144,806
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	1,783,801
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	6.2	27.7	30.3	64.2

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によります。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米…米国

(2) アジア…タイ、中国、ベトナム、フィリピン

(3) その他の地域…サウジアラビア、オーストラリア、コロンビア、南アフリカ、イタリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	180,609	723,413	740,099	1,644,123
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	2,343,984
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	7.7	30.9	31.6	70.1

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によります。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米…米国

(2) アジア…タイ、中国、インドネシア、フィリピン

(3) その他の地域…サウジアラビア、オーストラリア、コロンビア、南アフリカ、イタリア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。